



平成 28 年 6 月 6 日

梅ヶ島災害から50年 式典及び防災講演会を開催します。

昭和41年9月の台風26号による梅ヶ島災害から50年の節目を迎えます。この50年の節目を契機として、災害の実態を再認識すると共に、教訓として後世に承継し、今後も地域の皆様とともに土砂災害に備えた地域づくりを進めて行くことを目的とした式典及び防災講演会を開催します。

第一部（式典）では、災害当時の状況を記録映像で振り返り、梅ヶ島災害と砂防事業に関する紹介を行います。また、梅ヶ島災害と同じ台風26号で被災した旧山梨県南都留郡足和田村、現在の富士河口湖町の町長からのビデオレターも紹介します。

第二部（防災講演会）では、静岡大学農学部は今泉准教授による土砂災害に関する基調講演をいただき、その後、梅ヶ島災害体験者に当時の体験談を語っていただきます。また、当事務所を含めた梅ヶ島災害50年事業実行委員会が行っている小中学校を対象とした治山・砂防出前講座の取り組み状況を紹介し、これに関する学習発表会を地元小中学生に行っていただきます。

1. 日 時 : 平成28年6月17日（金）
13時00分～16時00分
2. 場 所 : 静岡市立梅ヶ島小中学校 体育館（静岡市葵区梅ヶ島1309-1）
3. プログラム : 別紙のとおり
4. 配布先 : 静岡県政記者クラブ

※会場に近い駐車場に限りがあるため、取材を希望される機関は別紙申し込み用紙にて事前登録(6月10日〆切)をお願いします。登録していただいた機関については、前日までに「駐車証」を送付します。事前登録〆切後であっても取材は可能ですので、駐車場について下記問い合わせ先まで連絡願います。

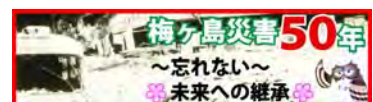
■問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 静岡河川事務所
総務課長 原 敏晃 調査課長 細野 貴司
電話 (054) 273-9100
FAX (054) 273-2228

※ 同様の内容は下記HP「記者発表」でご覧いただけます。
<http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/>



聞こえますか 山の声 川の声 海の声





（忘れない）

梅ヶ島災害50年

未来への継承



平成28年6月17日（金）13:00（雨天決行）

静岡市立梅ヶ島小中学校 体育館

入場無料（予約不要 定員300名）

第一部 式典 13:00～13:50

第二部 防災講演会 14:00～16:00

【主催】梅ヶ島災害50年事業実行委員会

国土交通省静岡河川事務所／林野庁静岡森林管理署／静岡県／静岡市
梅ヶ島学区自治会連合会／大河内学区自治会連合会／（一社）静岡建設業協会
（一社）中部地域づくり協会

【後援】朝日新聞静岡総局／NHK静岡放送局／静岡新聞社／静岡放送／中日新聞東海本社
毎日新聞静岡支局／読売新聞静岡支局／建通新聞静岡支社
全国治水砂防協会静岡県支部／静岡県砂防ボランティア協会／（公社）静岡県山林協会

【問い合わせ先】 国土交通省 静岡河川事務所 総務課 Tel 054-273-9100

梅ヶ島災害とは・・・

昭和41年9月25日午前0時頃、三河内川の上流域で台風26号がもたらした雨により土石流が発生。梅ヶ島温泉の旅館や土産物店などが土石流に飲み込まれ、11件の家屋が全半壊、宿泊客ら26名が亡くなりました。

また、下流の大河内村では大河内中学校の裏山が25日0時30分頃、突然崩壊し、校舎2棟が全壊。1棟も土砂が流入して使用できなくなりました。

この時(25日0時)を中心に最大風速20m、1時間最大雨量113mmの豪雨を記録しています。

「足和田災害」とは、梅ヶ島災害と同じ台風26号により、山梨県南都留郡足和田村(現在の富士河口湖町)において土石流が発生し、死者・行方不明者約100名の被害をもたらした災害です。

講演者プロフィール

今泉 文寿

IMAIZUMI Fumitoshi

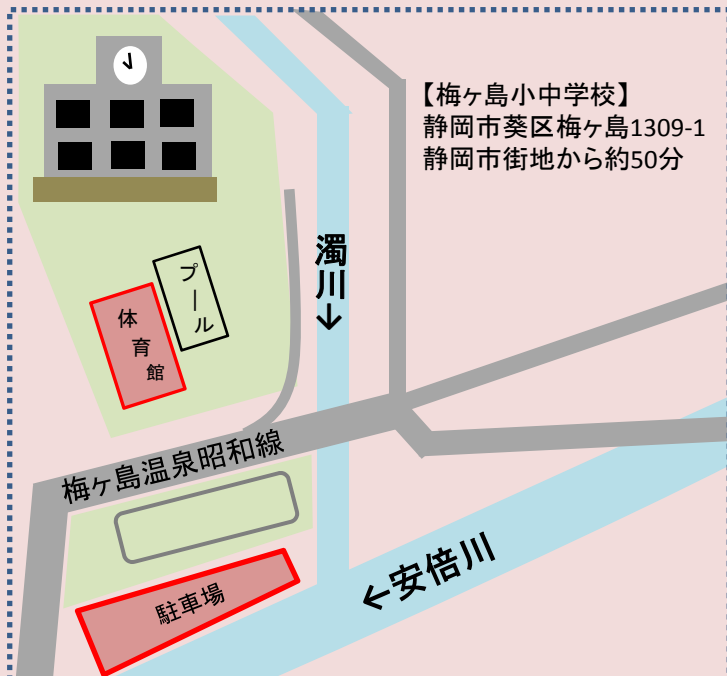
静岡大学農学部准教授
昭和51年10月11日生まれ(39歳)



平成16年 3月 岐阜大学大学院連合農学研究科博士課程終了
平成16年 4月 京都大学防災研究所研究員
平成17年10月 筑波大学大学院生命環境科学研究科助手
平成19年 4月 筑波大学大学院生命環境科学研究科助教
平成24年12月 静岡大学農学部准教授。博士(農学)

砂防学会、日本地すべり学会、日本森林学会、アメリカ地球物理学連合などに所属。砂防学会総務幹事、中部森林学会理事などを歴任。砂防工学を専門とし、国際論文を多数執筆。安倍川、大井川流域を主要な研究対象地とし、土石流などの土砂移動現象の解明に尽力。

会場案内図 梅ヶ島小中学校 体育館



【梅ヶ島小中学校】
静岡市葵区梅ヶ島1309-1
静岡市街地から約50分

プログラム

■第一部 式典

13:00～ 開式

13:20～ 映像紹介

■災害当時の記録映像

13:35～ 梅ヶ島災害と砂防事業紹介

■「昭和41年梅ヶ島災害と50年の歩み」

国土交通省静岡河川事務所長 犬飼 一博

13:45～ ビデオレター

■「昭和41年足和田災害」

山梨県富士河口湖町長 渡辺 喜久男 氏

■第二部 防災講演会

14:00～ 基調講演

■「土砂災害はどのくらい危険なのか？」(仮称)

- 最近の研究で解明された土石流の実態 -

静岡大学農学部准教授 今泉 文寿 氏

14:40～ 災害体験者の体験談

■コーディネーター

五味 響子 氏 (静岡市番町市民活動センター長)

■災害体験者

秋山 宥之 氏 (元梅ヶ島学区自治会連合会長)

秋山 さえ子 氏

15:20～ 学習発表会 & 治山・砂防出前講座の紹介

■学習発表会

梅ヶ島小中学校・大河内中学校

■治山・砂防出前講座の紹介

15:55～ 未来へのメッセージ

■梅ヶ島小中学校

16:00～ 閉会

つなげて守ろう 私たちのみらい



梅ヶ島地区
公認キャラクター

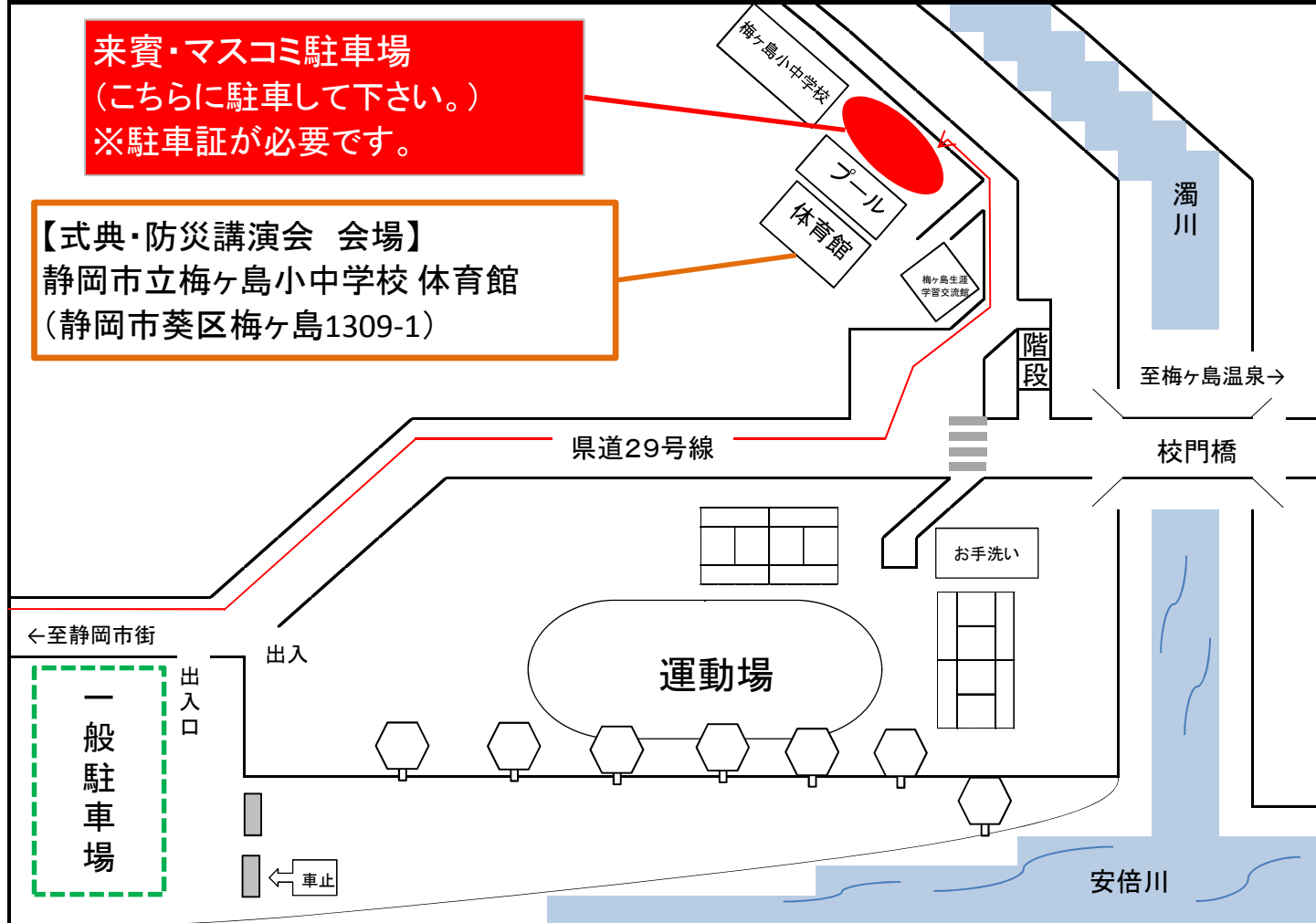
このマークは、梅ヶ島の“梅”をモチーフに、『つなぐ』をキーワードに作成しています。梅ヶ島災害を風化させないため、経験や記憶を教訓として次世代へつなぎ、土砂災害に備えた地域づくりを目指します。

問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局
静岡河川事務所 総務課
〒420-0068 静岡市葵区田町3丁目108番地
Tel 054-273-9100 Fax 054-273-2228

来賓・マスコミ駐車場
(こちらに駐車して下さい。)
※駐車証が必要です。

【式典・防災講演会 会場】
静岡市立梅ヶ島小中学校 体育館
(静岡市葵区梅ヶ島1309-1)



【式典・防災講演会 会場】
静岡市立梅ヶ島小中学校 体育館



国土交通省 静岡河川事務所 総務課 宛

電話：054-273-9100 FAX：054-273-2228

取材の事前登録（記入表）

～梅ヶ島災害50年事業 式典及び防災講演会～

会場に近い駐車場に限りがあるため、取材を希望される方は、必要事項を記入のうえ上記までFAX願います。

登録していただいた方については、前日までに「駐車証」を送付します。

所属（機関名）：

担当者名：

住所：

電話番号：

車の台数：

申込期限 平成28年6月10日（金）